

# 「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」の開催について

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」（第10回）のWEB開催について、お知らせします。

## 1 概要

当協会は、「石油コンビナート向けの電子版立体構内図をプラットフォームとしたスマート保安推進に関する研究」を日本エヌ・ユー・エス株式会社（以下、「JANUS」といいます。）と共同研究を実施し、「PRISM火災戦略AI」及び「VR型構内図」のソフトウェアを開発しました。

今回は、「PRISM火災戦略AI」について、具体的にその機能・操作手順について説明し、図上演習等のデモンストレーションを交えながら発表を行います。

※PRISM 火災戦略 AI は、米国 AMMI 社（AMMI Risk Solutions）が開発した「PRISM」ソフトウェアを活用して JANUS が構築しています。

## 2 実施内容

「PRISM火災戦略AI」のシナリオ非提示型防災訓練への活用について  
日本エヌ・ユー・エス株式会社

システムの概要と訓練結果について（約70分）

Q&A（15分）

フリートーキング（15分）

## 3 開催日時

日時：令和6年10月8日（火）14：00～

## 4 参加・傍聴方法

開催方法：WEB開催

参加費：無料



写真提供元：日本エヌ・ユー・エス株式会社

弊社ウェブサイトの申込みフォームから必要事項を入力の上、お申込み下さい。

後日、招待メールを送付させていただきます。

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」申込みフォームはこちら↓

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=lh-pcobt-66390289cec1b87773d560a50a260b32>

（危険物保安技術協会ホームページ⇒業務説明⇒調査研究⇒次回新技術を活用した保安設備等に関する研究会への申込みについて⇒ [お申し込み](#) からでもお申込みできます。）

## 5 過去の事例紹介

過年度実施しました当研究会におきましては多くの方にご参加いただき、機器の紹介とその現場での活用方法について、意見交換が行われました。

過去の研究会発表内容について、協会ホームページでご紹介しています。

発表内容等の詳細についてはこちら <https://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html#ep01>

## 6 その他

WEB開催のため、どなたでも参加・傍聴可能ですが、既定の人数を超えた場合、調整させていただく場合がございます。

連絡先  
危険物保安技術協会 企画部  
TEL 03-3436-2356  
E-mail [kikaku@khk-syoubou.or.jp](mailto:kikaku@khk-syoubou.or.jp)